

事業番号	05 07 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	がん対策推進事業		部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課	
			実施期間	H6 ~	E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持						
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実						


## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】
	<ul style="list-style-type: none"> <li>がんの年齢調整死亡率(75歳未満)は低下傾向にあり、令和2年は男女全体は57.6(人口10万人あたり)で全国で最も低い状況となっている。</li> </ul>
	【目指す姿】
	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん予防の普及啓発により、避けられるがんを防ぐことで、罹患者の減少を目指す。</li> <li>利用しやすい検診体制の検討により、がんの早期発見・早期治療の体制を目指す。</li> <li>がん医療の質の向上、均てん化・集約化を行い、がん医療提供体制の充実を目指す。</li> <li>就労支援等により、がん患者が尊厳をもって安心して生活できる社会の実現を目指す。</li> </ul>
	【実施内容】
	がん診療連携拠点病院等整備事業、がん検診精度管理事業、がん登録推進事業

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	がん検診チェックリストの市町村実施率	%	69.9	72.3	↑	66.9	↓	67.5	未達成
2	緩和ケア研修会の受講者数(累積)	人	2,509	2,602	↑	2,852	↑	2,800	達成
3	がん診療連携拠点病院等の機能評価	病院	3	0	↓	0	→	3	未達成
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	208,992	166,446	192,687
補正予算額	1,952	1,762	2,734
合計(A)	210,944	168,208	195,421
うち一般財源	77,864	75,332	76,720
決算額(B)	166,939	139,480	153,093
職員数(人)	2.2	2.2	2.2

成果指標及び目標値の設定理由	<ol style="list-style-type: none"> <li>市町村及び検診実施機関が実施するがん検診事業の精度評価を行い、検診実施体制の充実を図るために成果目標に設定</li> <li>がん診療に携わる医療従事者が基本的な緩和ケアについて正しく理解し、がん患者に適切な緩和ケアが提供されるように成果目標に設定</li> <li>継続的にがん診療連携拠点病院等を機能評価し、県内がん診療体制の質の維持・向上を図っていくために成果目標に設定</li> </ol>
達成状況の分析	<ol style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスのワクチン接種業務に人員が割かれた市町村が多く未達成</li> <li>緩和ケア研修会開催について新型コロナウイルス感染症流行の影響は受けたものの、目標値を達成</li> <li>新型コロナウイルス感染症流行の影響により、医療機関の現地調査が困難なことから医療機関に相談の上、令和2年度に引き続き実施を翌年度へ延期</li> </ol>

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓がん診療連携拠点病院等の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>県内二次医療圏すべてに整備達成</li> <li>居住する地域にかかわらず等しくがんの状態に応じた適切ながん医療を受けられるよう整備</li> <li>がん診療連携拠点病院等が診療機能を維持・向上できるよう運営費等を補助</li> </ul> </li> <li>✓「がんと向き合う週間」(10月15～21日)にがん対策事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度取組テーマ「コロナ禍の今こそ「がん検診」～初めて受診、久しぶり受診、今年も受診～」</li> <li>「がん対策推進県民講座」のWeb開講 R3.10.15～R4.3.31の間の視聴数約1,000回</li> <li>ポスターによる啓発</li> <li>地域包括医療協議会と協働しポスターを作製</li> <li>コロナ禍における「がん検診」の重要性を啓発</li> <li>市町村及びがん対策推進企業等連携協定企業等と協働し検診受診を啓発</li> </ul> </li> </ul>	 <p>「がん対策推進県民講座」</p>
------	--	---

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	既指定のがん診療連携拠点病院について、診療機能の維持・向上に向けた取組が必要	県内がん診療体制の質の維持・向上を図っていくために、がん診療連携拠点病院等の機能評価や、運営支援を引き続き行う。
	市町村は、コロナワクチン業務に人員が割かれ、検診受診率の向上、チェックリスト実施率の向上に係る業務が手薄となっており引き続き情報提供などの支援が必要	引き続き、がん検診の実施状況調査(厚生労働省)、がん検診チェックリストの使用に関する実態調査(国立がん研究センター)の結果を市町村と共有するほか、他県好事例の共有等を図り、新たな取組みへの支援を行う。

事業名	がん対策推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
-----	----------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	がん対策総合推進事業	166,939 千円	139,480 千円	153,093 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	がん診療連携拠点病院整備事業	補助金	県内のがん診療連携拠点病院等へがん相談支援センターの運営や医療従事者の研修等に係る経費を補助 (対象病院:11)
		直接	長野県がん診療連携拠点病院整備検討委員会により、地域がん診療連携拠点等の機能評価(書面審査・現地調査)を実施しているが、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け現地調査を延期
2	がん医療提供体制施設設備整備事業	補助金	長野赤十字病院へ医療機器等の整備補助を実施 (世界的な半導体や電子部品の供給不足により、相澤病院と諏訪赤十字病院は令和4年度に繰り越し)
3	がん診療施設設備整備事業	補助金	市立大町総合病院、北アルプス医療センターあづみ病院、北信総合病院、依田窪南部病院、県立木曾病院へ医療機器等の整備補助を実施 (世界的な半導体や電子部品の供給不足により、信州上田医療センターは令和4年度に繰り越し)
4	がん対策推進協議会の設置	直接	長野県がん対策推進計画(信州保健医療統合計画包含)の進捗評価を行うため、がん対策推進協議会を開催(令和4年3月12日開催) コロナ禍で特に影響を受けたがん検診受診率向上に向けた取組を中心に協議
5	がん患者への就労支援推進事業	直接	県内11か所のがん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターへ社会保険労務士を派遣し、就労相談等を実施 (令和3年度相談件数:91件)
6	がん先進医療費利子補給事業	補助金	利子補給事業利用者に対して利子相当分の補助を実施 (利用者:3名)
7	がん予防推進事業	直接	長野県がん対策推進条例で定める、10月15日から21日の「がんと向き合う週間」に、「がん対策推進県民講座」をウェブ配信し、がん対策推進企業等連携協定締結企業等、市町村、保健福祉事務所と連携し開催 (令和3年10月15日～令和4年3月31日の視聴数約1,000回)
		委託	がん登録等の推進に関する法律に基づく「全国がん登録」により、県内におけるがんの罹患、診療、転帰等に関する情報を収集 (令和3年4月1日～令和4年3月31日の届出票件数:23,857件)
8	小児・AYA世代がん患者等妊孕性温存治療費助成事業	直接	小児・AYA世代(※1)のがん患者等に対し、妊孕性温存(※2)療法に要する費用の一部を助成(令和3年度助成実績17件) ※1 思春期および若年成人世代のこと ※2 卵子や精子、受精卵を凍結保存すること